

グラフで見るインド経済 2023年1月号(No. 157)

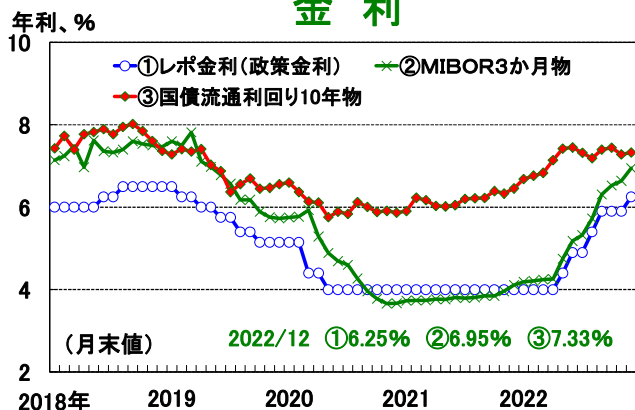
インドの景気は足元で底堅さを示した。22年11月の輸出は前年比+0.6%と小幅ながらプラスに転じた。中国向けが前月に続いて大幅に減少したものの、米国向けが増加した。また、同月は新車販売台数も底堅く推移した。こうした中、コア産業生産指数は11月も前月比横ばいで推移し、企業の景況感を表す製造業PMIは直近の12月にやや上向き展開になっている。ただ、インド中銀が12月に22年内5回目となる利上げを実施しており、世界景気の減速と合わせて、今後、インド景気の下振れ圧力が強まる恐れがある点にも要注意である。

【足元の景気判断】

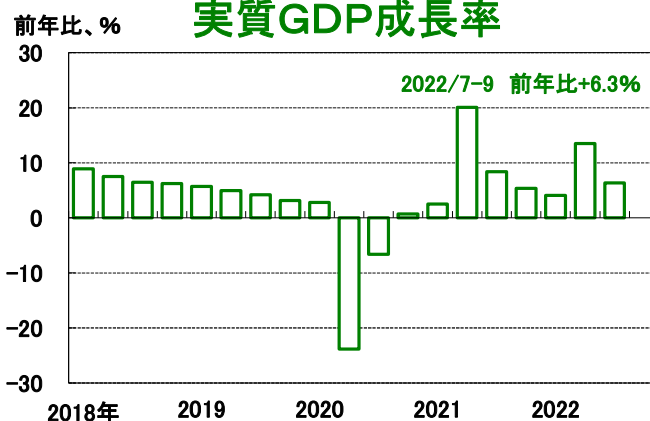
指標	景気全般	輸出	新車販売	コア産業生産	製造業PMI
判断結果	→	→	→	→	↑

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

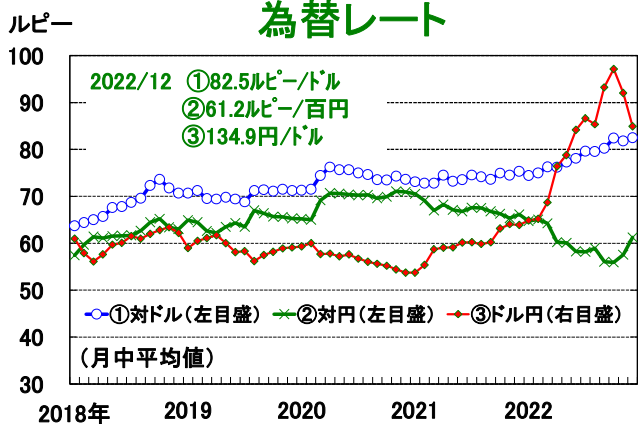
金利



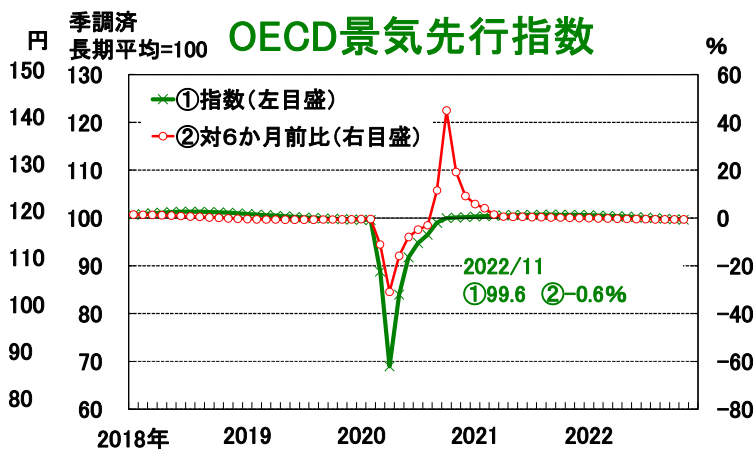
実質GDP成長率



為替レート



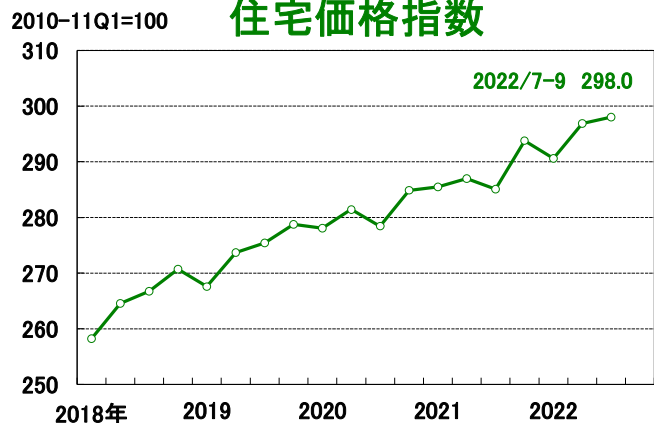
OECD景気先行指数



ムンバイ指数(株価)



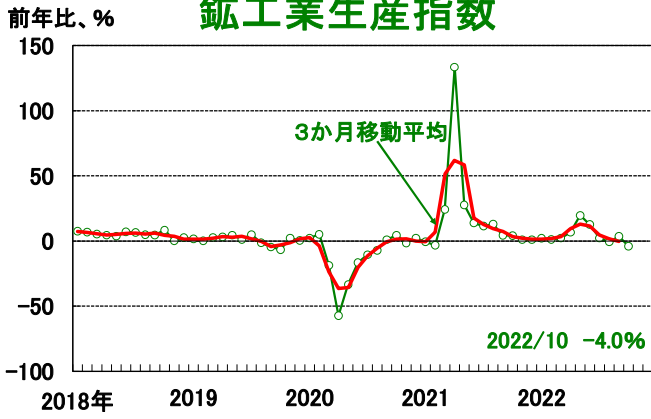
住宅価格指数



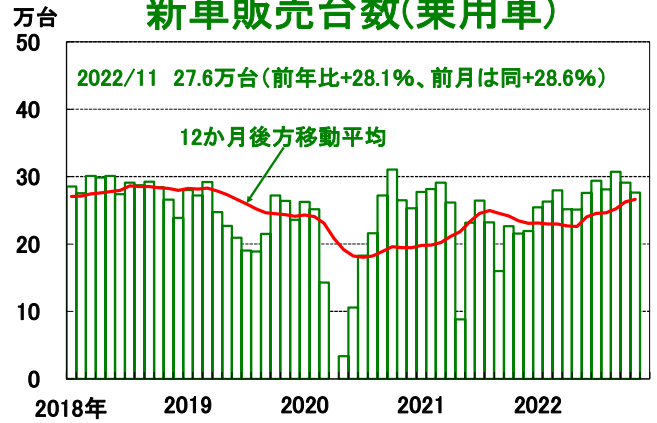
(出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

鉱工業生産指数



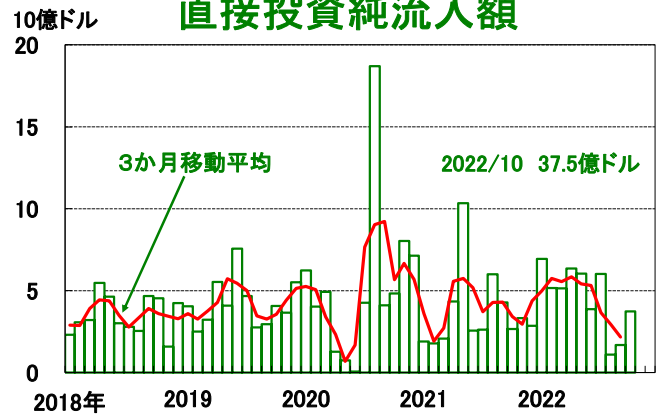
新車販売台数(乗用車)



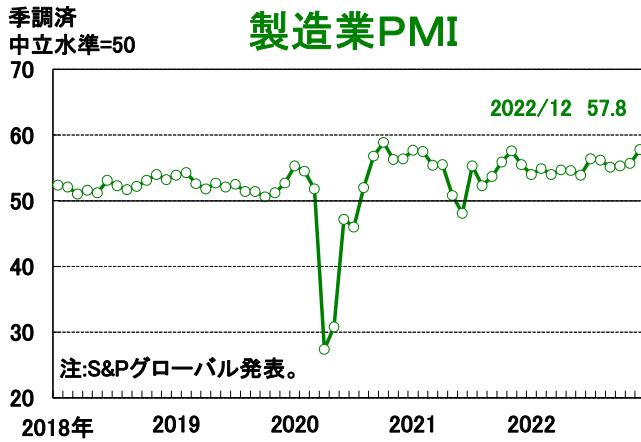
コア産業生産指数



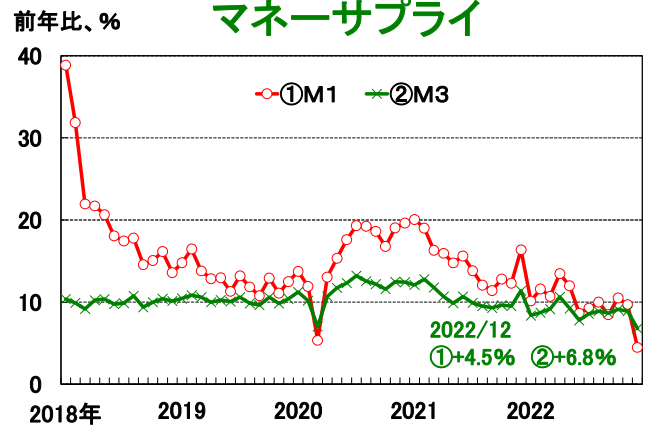
直接投資純流入額



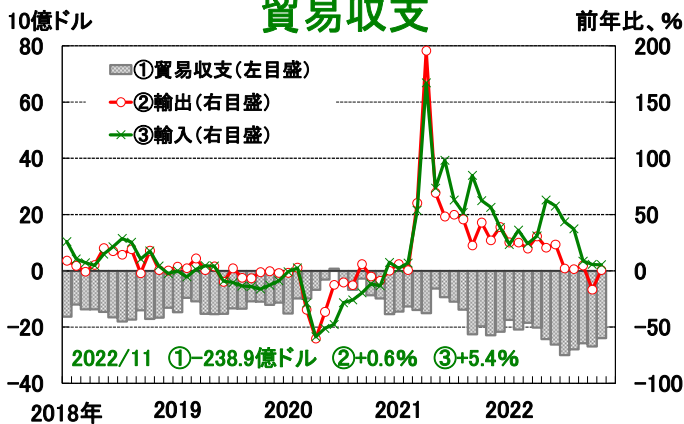
製造業PMI



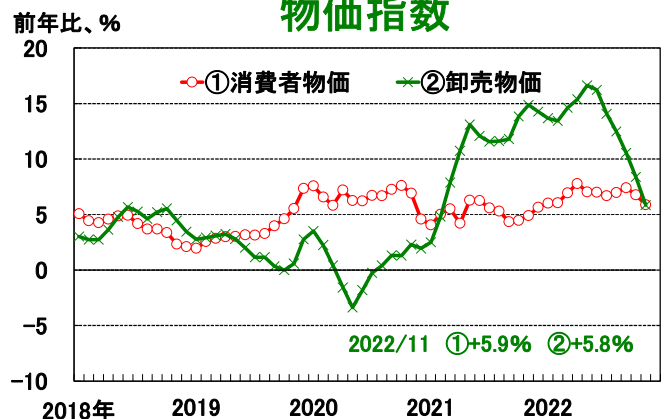
マネーサプライ



貿易収支



物価指数



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。